資料３

令和7年度　高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施（実績報告）

【目的】高齢者の特性に応じた生活習慣病重症化予防・フレイル予防により、社会保障費の適正化を図るとともに、健康寿命の延伸を目指します。

1　健康課題の分析

千曲市の後期高齢者の医療費の状況

（1）後期高齢者医療費

	R4	R7	伸び率
総医療費(円)	95.6億	102.6億	1.07
加入者数(人)	10,984	11,719	1.07
一人当たり医療費(円)	87.0万	87.5万	1.01

事務報告書

（2）後期高齢者の受診状況

①　R7　入院・外来の件数及び医療費の割合

	件数(%)	医療費(%)
入院	4.2	52.7
外来	95.8	47.3

KDB　E表2次加工 後期高齢者の入外別
レセプト件数と費用額の割合より

②　入院医療費の疾患別割合

（一部抜粋）

項目		R4	R7
		割合(%)	
基礎疾患	高血圧症	0.2	0.3
	糖尿病	0.6	0.5
	脂質異常症	0.0	0.1
重症化	脳梗塞・脳出血	9.7	8.1
	虚血性心疾患	2.0	3.0
	腎不全	3.7	2.9
フレイル	血管性認知症	1.4	0.4
	筋・骨格	20.4	22.1

KDB　様式5-1地域課題の把握より

2　高齢者の心身の特性に応じた保健事業

保健事業と介護予防の一体的実施（実績報告）

（1）ハイリスクアプローチ

①目的方法

疾病予防・重症化予防を目的に後期高齢者健診、人間ドック受診者、後期高齢者歯科口腔健診より対象者を抽出し、訪問等で保健指導、歯科保健指導を行う。

②健診受診人数

	受診人数(人)
後期高齢者健診	197
人間ドック	626
後期高齢歯科口腔健診	293

③保健指導、歯科指導内容

	訪問・面談実施実人数（人）
CKD・糖尿病性腎症重症化予防	9
高血圧症重症化予防	10
健康状態不明者への支援	48
オーラルフレイル予防	25

（2）ポピュレーションアプローチ

①目的方法

フレイルに対する関心を高め、生活改善を促すために、通いの場において高齢者の質問票を活用し、健康教育を行う。

②実施状況

〈食生活改善推進員に向けて実施〉
・実施人数　延べ45人
・実施内容：保健師によるフレイル予防講話
　　管理栄養士による食事のポイント
　　歯科衛生士によるオーラルフレイル予防
　　講話、活舌検査

〈いきいきサロンでの実施〉
・保健師による高齢者の質問票の配布　延べ158人
・高齢者の質問票の結果を踏まえ、そのうち3人には訪問実施。地域包括支援センターの相談へつなぐ。